

ODK View

第 **52** 期 中間

平成26年4月1日 ▶ 平成26年9月30日



株式会社 ODKソリューションズ

証券コード：3839

ごあいさつ

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、平成26年度第2四半期（平成26年4月1日～平成26年9月30日）の決算概況及び当社の現況をご報告させていただきます。

代表取締役社長
西井 生和



株主の皆様へ

当第2四半期は、重点地区での戦略的な営業を推しすすめ、主力の教育業務においてWeb出願システムの受託が順調に推移したほか、入試アウトソーシングの新規受託が決定いたしました。

引続き、新規顧客の獲得に向けて積極的に営業展開するとともに、学校法人及び証券会社向けサービスの拡充を図り、さらなる受託拡大に取り組んでまいります。

今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

ODKのサービス

学校法人向けサービス

入試業務や入試広報支援業務、Web出願等に関する情報処理アウトソーシングを提供しています。

証券会社向けサービス

証券総合システム「SENS21」と不正売買監視システム「Watch21」による情報処理アウトソーシング、及びほふり接続システムを提供しています。



一般事業法人向けサービス

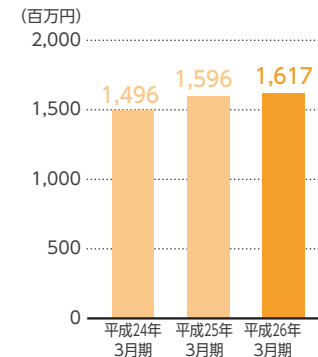
販売管理業務、テキストマイニング業務等に関する情報処理アウトソーシングを提供しています。

スマホ・タブレット端末向けサービス

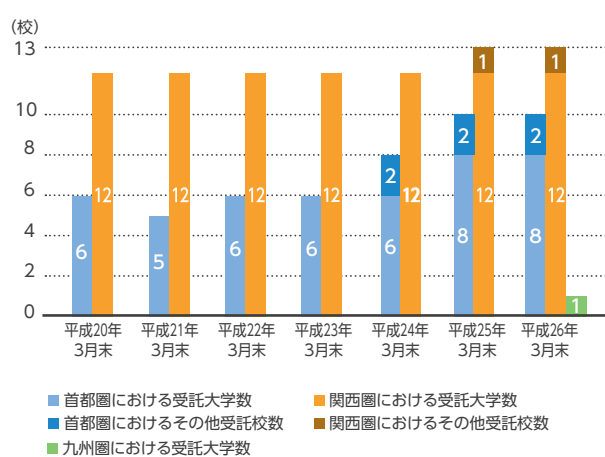
iOSやAndroidをベースとしたアプリケーションの開発・販売を手掛けています。

教育業務（学校法人向けサービス）

売上高推移

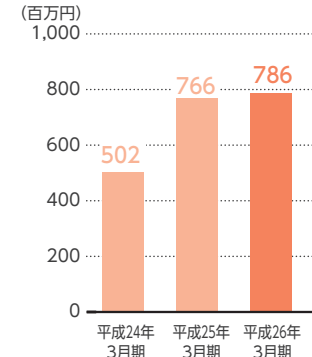


入試アウトソーシング受託校数

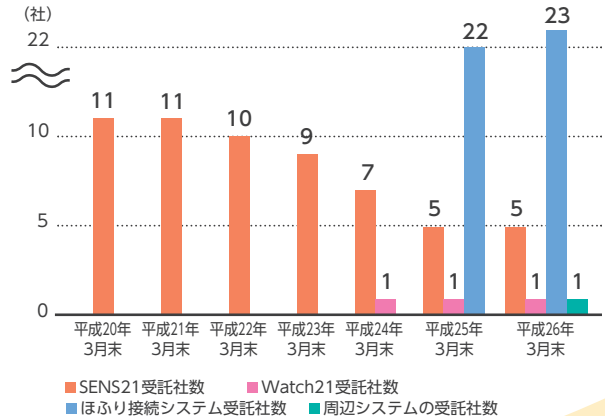


証券・ほふり業務（証券会社向けサービス）

売上高推移



SENS21・Watch21・ほふり接続システム受託社数



こんにちは、おでこです！
ODKソリューションズの
“今”をお伝えします



おでこ
ODKちゃん
HPやfacebookで
ナビゲーター役として
登場しております。

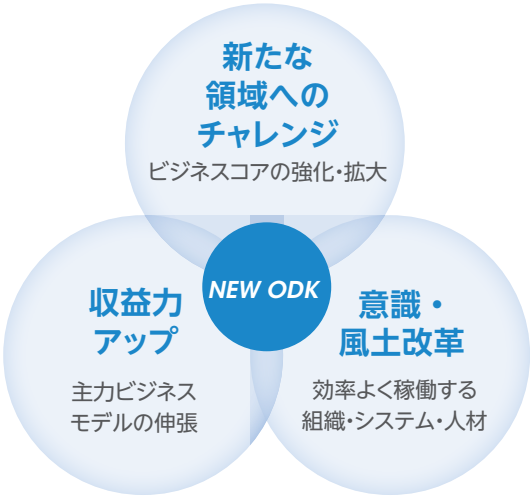
中期経営計画 平成 26～28 年度

新しい ODK へのモデルチェンジ

当社を取巻く環境は年々大きく変化しておりますが、当社ではそれらの変化をビジネスチャンスと捉えて対応すべく、教育及び証券・ほふり業務を中心に成長投資を優先しております。

特に、当社の主力の一つであります学校法人向けサービスを取巻く環境においては、Web を活用したサービスが急速に普及しており、当社におきましても Web サービスのラインナップを拡充するとともに、積極的な営業展開に注力しております。

引続き、「新しいODKへのモデルチェンジ」の実現に向け、収益構造の改革、営業力強化、サービス充実に取組んでまいります。



経営目標 (単体)

営業収益 平成 28 年度 目標 **4,300** 百万円

経常利益 平成 28 年度 目標 **430** 百万円

配当 年 **10** 円 の安定配当を堅持する

戦略と課題

基本戦略

- 1. アライアンス・M&Aを活用した新規事業創出
- 2. 営業力強化 (新規獲得・既存深耕)
- 3. 柔軟な組織運営、慣例・ルールの見直し

重点課題

- 1. アライアンス案件の事業化
- 2. 重点地区営業の強化
- 3. 実効的なユニット制運用の定着と拠点機能の集約・見直し

Topic 1 教育業務の営業展開加速

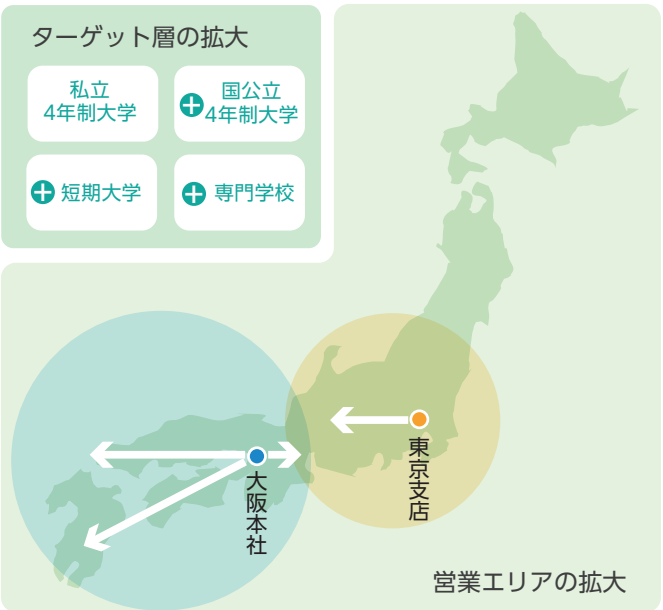
協業先との共同営業の活発化や新規獲得に特化した営業部門の設置により、従来までの営業エリア・ターゲット層を拡大し、営業展開を本格化いたしております。

教育業務においては、これまで私立の4年制大学を主要ターゲットとしておりましたが、新たに国公立の大学や短期大学、専門学校にもターゲット層を拡大し、営業をすすめております。

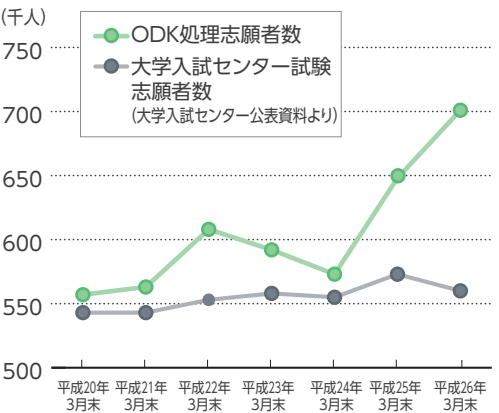
本年度においては、Web出願システムの受託校数が伸長したほか、入試アウトソーシングサービスについても新規受託を実現いたしております。

ターゲット層の拡大

- 私立 4年制大学
- 国公立 4年制大学
- 短期大学
- 専門学校



ODK処理志願者数及び大学入試センター試験志願者数



営業エリアもターゲット層もこれまで以上に広がっています

中期経営計画 平成 26～28 年度

新しい ODK へのモデルチェンジ

当社を取巻く環境は年々大きく変化しておりますが、当社ではそれらの変化をビジネスチャンスと捉えて対応すべく、教育及び証券・ほふり業務を中心に成長投資を優先しております。

特に、当社の主力の一つであります学校法人向けサービスを取巻く環境においては、Web を活用したサービスが急速に普及しており、当社におきましても Web サービスのラインナップを拡充するとともに、積極的な営業展開に注力しております。

引続き、「新しいODKへのモデルチェンジ」の実現に向け、収益構造の改革、営業力強化、サービス充実に取組んでまいります。



経営目標 (単体)

営業収益 平成 28 年度 目標 **4,300** 百万円

経常利益 平成 28 年度 目標 **430** 百万円

配当 年 **10** 円 の安定配当を堅持する

戦略と課題

- 基本戦略**
- 1. アライアンス・M&Aを活用した新規事業創出
 - 2. 営業力強化（新規獲得・既存深耕）
 - 3. 柔軟な組織運営、慣例・ルールの見直し
- 重点課題**
- 1. アライアンス案件の事業化
 - 2. 重点地区営業の強化
 - 3. 実効的なユニット制運用の定着と拠点機能の集約・見直し

Topic 1 教育業務の営業展開加速

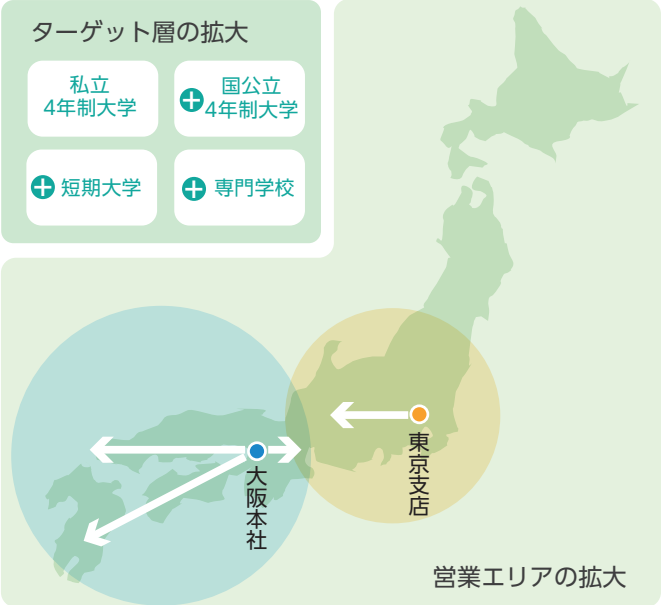
協業先との共同営業の活発化や新規獲得に特化した営業部門の設置により、従来までの営業エリア・ターゲット層を拡大し、営業展開を本格化いたしております。

教育業務においては、これまで私立の4年制大学を主要ターゲットとしておりましたが、新たに国公立の大学や短期大学、専門学校にもターゲット層を拡大し、営業をすすめております。

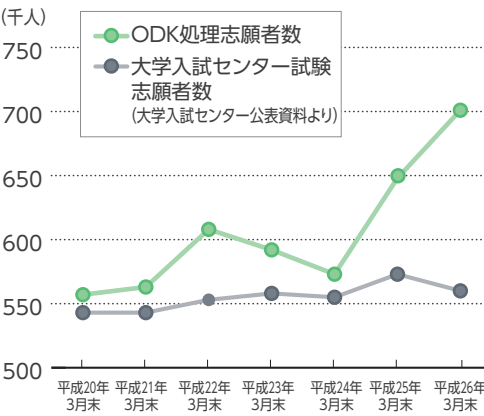
本年度においては、Web出願システムの受託校数が伸長したほか、入試アウトソーシングサービスについても新規受託を実現いたしております。

ターゲット層の拡大

- 私立 4年制大学
- 国公立 4年制大学
- 短期大学
- 専門学校



ODK処理志願者数及び大学入試センター試験志願者数



営業エリアもターゲット層もこれまで以上に広がっています

Topic 2

ODK × ナカバヤシ

ODKとナカバヤシ株式会社は、相互の強みを活かし事業上のシナジーを創出することが、両社の企業価値・株主価値向上にとって望ましいとの共通認識に達し、業務・資本提携契約を締結いたしました。



学校法人向けの
入学試験業務を
主とする情報処理
アウトソーシングサービスを提供。

最近では、これまで培ってきたノウハウを活用すべく、Web出願サービスをはじめとして、インターネットを活用した様々なシステムソリューションを提供。



印刷情報をベースに封入・封緘・発送まで一貫して行う、データ・プリント・サービス(DPS)等を提供。製本を通じて全国の大学との緊密なネットワークを有している。
同社子会社である日本通信紙株式会社は、資格・検定試験のトータルアウトソーシングや学校法人向け授業アンケートサービス等を提供。



- ①各種印刷業務へのDPS活用
- ②学校法人及び教育事業を行う法人向け新サービスの企画・開発及び共同営業
- ③両社が保有する商品及びサービスのクロスセールス

ODKが構築してきた、学校法人向け入学試験業務を主とする情報処理アウトソーシングサービスのノウハウと、ナカバヤシ株式会社及び日本通信紙株式会社が提供するDPSや教育機関向けサービス等のノウハウを融合し、新たな価値を創出しています。



Topic 3

ODK × 学研

■テスト事業へのシステムサービス

株式会社学研メディカル秀潤社が行う、看護学生を対象にした看護師国試合格チャレンジテスト事業に、ODKのシステムサービスを提供することが決定いたしました。

当試験は、年間9万人以上が受験する全国最大級のもので、ODKが長年培ってきた情報処理アウトソーシングサービスのノウハウを最大限に活かせると考えております。

■スマホ・タブレット端末向けサービスの拡充

ODKでは、早期より子会社エフプラスと連携してアプリ開発に携わってまいりましたが、昨年度の株式会社学研ホールディングスとの業務・資本提携を契機に、知育教材のアプリ化をすすめてまいりました。

本年度はその第2弾として『ちえのおけいこ4歳』、第3弾として『ちえのおけいこ5歳』の発売を開始いたしました。

今後は、アプリ開発にとどまらず、同社教育ICT戦略のパートナーとして、様々な領域での関係深耕に努めてまいります。

シリーズ累計3,900万部を超える
幼児向けワークのロングセラー「学研の頭脳開発シリーズ」

ちえのおけいこ iOSアプリ/Androidアプリ/Kindle Fireアプリ



長年にわたり子どもたちの教育に携わってきた「学研グループ」のノウハウと、教育ICT分野において多数の実績があるODKの技術力が結集。App Store「教育」「子ども向け」の2カテゴリにて1位を獲得する等、人気のアプリです。各年齢に合わせた多様なおけいこを通じて、知的能力の基礎を育てます。今後も様々な教育系コンテンツのアプリ化を順次すすめてまいります。

知育教材の
アプリ開発にも
積極的に関わって
います



会社情報

平成26年9月30日現在

■ 会社概要

商 号 株式会社ODKソリューションズ
(英文名 ODK Solutions Company, Ltd.)
設 立 昭和38年4月1日
資 本 金 6億3,720万円
事 業 内 容 情報処理アウトソーシングサービス
(システム運用、システム開発及び保守、機械販売)の提供
従 業 員 数 105名
ホームページアドレス <http://www.odk.co.jp>
事 業 所 ■本社
〒541-0045
大阪市中央区道修町一丁目6番7号 北浜MIDビル
■東京支店
〒104-0033
東京都中央区新川一丁目28番25号 東京ダイヤビル

■本社



■東京支店



株式の状況

平成26年9月30日現在

■ 株式の概況

発行可能株式総数 32,800,000株
発行済株式の総数 8,200,000株
株 主 数 1,573名(うち、単元株主数1,521名)

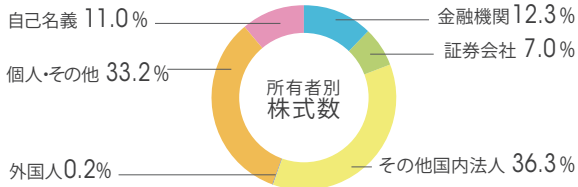
(注1) 平成25年10月1日付をもって、当社普通株式1株を100株に分割し、発行可能株式総数については、328,000株から32,800,000株に変更しております。
(注2) 上記株式分割の実施と同時に、平成25年10月1日をもって単元株制度を採用し、単元株式数を100株といたしております。これにより、平成25年9月26日をもって、東京証券取引所JASDAQ市場における売買単位も1株から100株に変更されております。

■ 大株主の概況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社学研ホールディングス	1,350,000	18.5
株式会社だいこう証券ビジネス	450,000	6.2
株式会社野村総合研究所	450,000	6.2
廣田証券株式会社	300,031	4.1
日本システム技術株式会社	300,000	4.1
株式会社三菱東京UFJ銀行	300,000	4.1
株式会社三井住友銀行	300,000	4.1
株式会社りそな銀行	300,000	4.1
立田博久	255,500	3.5
ODK従業員持株会	224,300	3.1

(注1) 当社は、自己株式を900,000株保有しておりますが、上記株主からは除外しております。
(注2) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

■ 株主構成比率



CSR

「Fun to Share」への取り組み



ODKの「Fun to Share」宣言

Web出願で低炭素社会へ。

ODKソリューションズは紙の書類の大幅削減を可能にする学校法人向け「Web出願システム」の提供を通じて、森林資源の保護と、廃棄物の焼却や郵送にかかるエネルギーの節減により、低炭素社会への実現に貢献してまいります。

気候変動キャンペーン「Fun to Share」とは？

環境省では、2014年からこれまでの地球温暖化防止国民運動に代わる新たな気候変動キャンペーンをスタート。「Fun to Share」とは、最新の知恵をみんなで楽しくシェアしながら、低炭素社会を作っていこうよ！という合言葉。企業、団体、地域社会、国民一人ひとりが連携し、豊かな低炭素社会づくりに繋がる情報・技術・知恵を共有し、連鎖的に拡げることで、「ライフスタイル・イノベーション」を起こし、日本発で世界に広げ、低炭素社会を実現しようという取り組み。

<http://funtoshare.env.go.jp/>

■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 期末3月31日 中間9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問い合わせ先	【郵便物送付先／各種お問い合わせ先】 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufig.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場(証券コード 3839)
株式に関する各種手続き	届出住所・姓名等の変更、単元未満株式の買増・買取請求、配当金の振込先の指定または変更等につきましては、口座開設されている証券会社へお届ください。 なお、未受領配当金(ゆうちょ銀行の払渡期間経過後)のお支払につきましては、上記の株主名簿管理人までお申出ください。

ODKのコミュニケーション活動 <http://www.odk.co.jp>

投資家様にODKソリューションズの「今」を知っていただき、ご理解を深めていただくため、最新情報を様々なかたちで発信しております。

IR情報メール

最新のトピックスやプレスリリース、決算発表日程等を、電子メールにてお知らせいたします。



株式会社 ODKソリューションズ
〒541-0045 大阪市中央区道修町一丁目6番7号 北浜 MID ビル